

# 生活って政治です

政治に無関心でいられても、政治に無関係ではられません。  
政治は私たちの暮らしとつながっています。



運営委員メンバーです

みんなで声を集め♡みんなで調査



リサイクルを意識して  
フリーマーケットも行っています

## ふくおか市民政治ネットワークとは

みんなの声を議会に届けるための仕組みです。ネットではカンパとボランティアで選挙に取り組み議員を誕生させますが、議員はあくまで「代理人」又は「議会担当」と呼んでいます。

ネットはみんなで活動し、運営委員会のメンバーができることをしながら、まちづくりにかかわっていきます。

まちづくりや政治は毎日の暮らしと繋がっていて、議会や行政は私たちの暮らしを豊かにするためのものです。運営委員になって一緒にまちづくりを「自分ごと」にしていきませんか。

## ネットの 3つのルール

- 1. 議員は2期8年で交代**
  - 子育てや介護を体験している市民が政治に参加します。
  - 議員を職業化、特権化しません。
  - 任期を終えた議員の力を地域に生かします。
- 2. 活動資金は市民からの寄付と議員報酬からの寄付**
  - 議員報酬を市民の政治参加の活動に生かすために寄付します。
  - 一人ひとりの寄付で、しがらみのない政治の仕組みを作っています。
- 3. 選挙はカンパとボランティアで**
  - 選挙資金を候補者自身が用意する必要のない仕組みを作り、子育て中の女性などの立候補も可能にしました。

## ふくおか市民政治ネットワーク・岡垣

あさとまさえ  
(岡垣町議会議員)



☆政治は生活を豊かにするツール！

☆ふくおか市民政治ネットワーク・岡垣は  
住民の声を行政に届ける市民の政治団体です



## 「海洋プラスチックごみを考えよう！」

海に囲まれた日本は、マイクロプラスチック汚染も深刻です。

最前線の研究をされている九州大学の磯辺教授から海洋プラスチックの現状を学び、私たちが今できることを考える良い機会となりました。

プラスチックそのものは悪いものではなく、私たちの生活に恩恵をもたらしてくれています。新型コロナウイルス感染拡大の状況を見るとプラスチック製品を使わないで、安全な医療活動を行うことは困難です。

私たちの生活にとっても身近なプラスチック。安価で安全で加工しやすいメリットの多い素材ですが、一度海に流出すると回収が困難になり、生態系に大きな影響を及ぼしかねません。

マイクロプラスチックの厄介な点は、小ささゆえに回収が難しい点です。いかにプラスチックを海へ流出させずに、家庭や町で食い止めるかが大切だとわかりました。

いま、世界の海洋には1億5000万トンのプラスチックが存在します。毎年数100万トンから1000万トンのプラスチックが流出しており、待たなしの状態です。

大切なのは代替え可能なものはできるだけプラスチックを使わないようにする。使ったプラスチックを環境中に流出しないように適切に処理する取り組みを呼びかけていかなければなりません。  
(あさとまさえ)

※海に流れ出たプラごみは紫外線や波の力で砕かれマイクロプラスチックに！

ふくおか市民政治ネットワーク・岡垣 代表:廣瀬登美

◆住所 〒811-4228 岡垣町東松原1-5-2

◆TEL・FAX 093-283-3423

◆Email okagaki@fnet.gr.jp

◆H P http://www.fnet.gr.jp



ネット・岡垣  
ホームページ



議会の動画  
YouTube

## ネット・岡垣【今後の予定 準備中です】

福岡県と岡垣町に対し「気候変動非常事態宣言」を求める署名に取り組みます。現在の気候変動が地球規模で危機的状況であることを認識し、改善していくためにみんなが連帯して取り組むきっかけとなればと思います。